

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	13	124520	花と緑の創出事業【総括表】	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	5	花のあるきれいなまちづくり			
目的	花いっぱい運動の推進					
対象	市民、事業者					
意図	1年を通して花と緑にふれあう場をつくる。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○花と緑のまつり2018の開催 4,000千円 ○花と緑の会への活動支援 61千円 ○花いっぱい運動の展開 6,170千円 ○公共緑化業務等 2,924千円						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催	○ 実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	○ 補助・助成	○ 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	花苗の供給数	千本	計画	400	320	
			実績	255	263	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	花壇実践登録件数（花苗供給を受けた団体・個人）	件	目標	350	350	
			実績	346	363	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○ 概ね目標値どおり	目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
花壇の実践については、チラシとガイドブックを作成してPR活動に力をいれた結果、花壇実践登録件数が346件から363件に増加した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市総合計画でも花のあるきれいなまちづくりを施策の1つとして位置づけており、市の関与は妥当。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	花壇実践者や関連団体会員の高齢化が進んでいるので、PR等を行いながら、担い手の育成の支援する必要がある。実践者花壇の紹介や活動状況のPRを工夫することにより向上を図る。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	事業費については、花苗供給方法の見直しを図っており、これ以上の削減余地はない。また、職員は当該事業を実施するための最低限の事務を行っていることから、人件費の削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	事業は、全市民、市内全域を対象としていることから、公平・公正である。まつりについても、対象を特定しておらず、公益性にも配慮した内容で公平・公正である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
花のあるきれいなまちづくりのために、花いっぱい運動の普及・推進を市内全域に浸透するよう花苗配布を継続し、市内花壇の充実を推進した。一方で、高齢化が進み、地域での花苗育成のための維持が困難になってきている団体もあることから、今後も花いっぱいのまち並みを目指し、花壇等実践者の担い手育成に努めいく必要がある。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	13	124520	花と緑の創出事業【総括表】

単位：千円

	29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	14,267	13,155		△ 1,112
財源内訳	国・県	7,600	7,600	
	地方債			
	その他	6,000	4,600	△ 1,400
	一般財源	667	955	288

※特定財源の内訳

県：7,600（電源立地地域対策交付金 定額）
まちづくり寄附金（ふるさと応援）：4,600

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています。

事業開始の背景・経緯

昭和45年の岩手国体の開催にあたり、沿道に花壇を整備し、全国から訪れた選手団や関係者を花で迎えたことを契機に始まった。その後、昭和47年から市の名前にふさわしい花いっぱいのもちづくりを推進している。

事業概要

- 花と緑のまつり2018の開催 4,000千円
- 花と緑の会への活動支援 61千円
- 花いっぱい運動の展開 6,170千円
- 公共緑化業務等 2,924千円

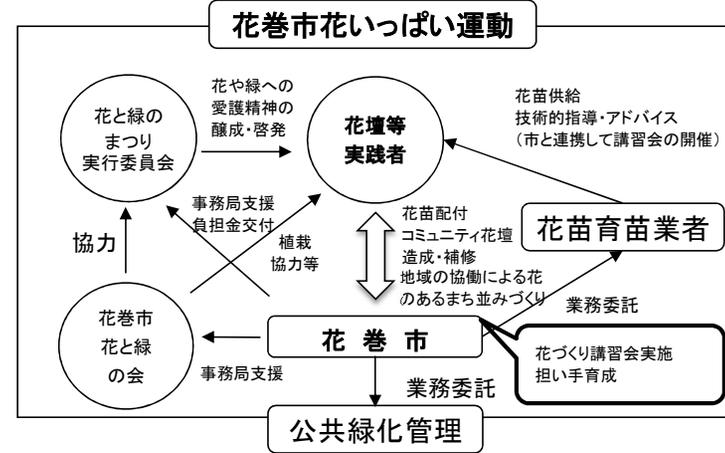
意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

- ・「花いっぱい運動」を推進する各種団体、個人等から花苗配布事業の継続を要望されている。
- ・花と緑のまつりは、来場者から毎年楽しみにしている等の意見があり、好評を得ている。

担当部署 部名 建設部 課名 公園緑地課 担当係長 雪下清規 内線 258

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



【事業費内訳】

- 花と緑のまつり実行委員会負担金 4,000千円
6月8日～10日 実行委員会負担、事務局支援
- 花巻市花と緑の会運営補助金 61千円
花と緑の会の花いっぱい運動の推進活動を補助支援
- 花苗配布委託 5,445千円
市内の花壇実践者への花苗の申込受付、供給
- 講習会関係 8千円
①花づくり講習会
播種、花植等についての講習会を実施し、苗を育てる方法を伝播し担い手を育成
②花壇等実践者向け花壇管理講習会 8千円(新規)
花苗配付業者による花植え前の花壇整備のポイントや管理方法等についての実地講習の開催
- 美化推進関連業務委託料 2,924千円
・公共緑化木病害虫防除業務委託(アメリカシロヒトリ防除)
・公共緑化管理業務(胡四王山ぼたん園、豊沢川桜並木、奥州街道名残の松冬期管理、奥州街道名残の松松くい虫防除樹幹注入、桜町ロータリー芝地管理、東和地内環境整備)
- コミュニティ花壇造成事業補助金 0千円
行政区等が行うコミュニティ花壇の造成に対する補助
- その他美化推進関連事業事務費等 717千円
全日本花いっぱい全国大会参加(広島県尾道市)
菊花報償費、旅費、需用費、賃貸借料
花苗配付PRガイドブック、チラシ

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	01	04	144240	環境衛生活動推進事業【総括表】	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	5	花のあるきれいなまちづくり			
目的	環境美化活動の推進					
対象	市民					
意図	市民の清掃活動に対する意識が高揚し、清潔な生活環境を維持する					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること ○衛生害虫駆除用の機器貸し出し、薬剤配布 404千円 ○一斉清掃の実施 1,519千円 ○環境審議会の開催 39千円 ○岩手県食品衛生協会花巻支会への補助金交付 150千円 ○公衆衛生組合連合会への補助金交付 725千円						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	一斉清掃の実施	回	計画	3	3	
			実績	3	3	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	一斉清掃の参加率	%	目標	56.0	56.0	
			実績	54.4	39.4	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○ 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 （新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載） 広報等による啓発活動のほか、公衆衛生組合連合会と連携し、一斉清掃への参加について呼びかけを行ったが、実施当日の悪天候の影響もあり参加者数が減少した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	清掃活動等の実施及び支援を通じ、生活環境の保全や公衆衛生環境の向上が図られるため妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	清掃に係る幅広い啓発活動の実施により、一斉清掃への参加率を向上させる余地がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	環境美化及び衛生活動に必要な補助等の事業を行うものであり、削減の余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	事業実施にあたり、市民のボランティア活動に支えられている面が大きいことから適正である。
総合評価 …上記評価結果の総括 ・清掃活動により生活環境の保全や公衆衛生の向上が図られることから、今後も公衆衛生組合連合会等と連携し、一斉清掃等の活動を継続的に行う必要がある。 ・害虫駆除及び予防のために市民の協力が必要なことから、駆除機器等の貸し出し等により防除活動を引き続き支援する必要がある。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 藤原 拓也 内線 266

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	04	144240	環境衛生活動推進事業【総括表】

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		3,168	2,837		△ 331
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,168	2,837		△ 331

※特定財源の内訳

事業期間 単年度繰返 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯

清潔な生活環境を維持するために本事業を開始した。

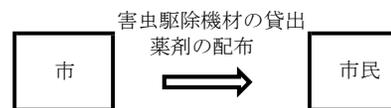
事業概要

- 衛生害虫駆除用の機器貸し出し、薬剤配布 404千円
- 一斉清掃の実施 1,519千円
- 環境審議会の開催 39千円
- 岩手県食品衛生協会花巻支会への補助金交付 150千円
- 公衆衛生組合連合会への補助金交付 725千円

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆衛生害虫駆除 404千円 (H29: 297千円)



薬剤等 404千円

◆一斉清掃 1,519千円 (H29: 1,555千円)

4・6・9月の3回にわたり市民総参加の一斉清掃を実施。

側溝汚泥等収集運搬業務委託 461千円



一斉清掃用ごみ袋、土のう袋など 1,058千円

◆環境審議会委員報酬等 39千円 (H29: 38千円)

審議会報酬 104千円 事務費 5千円

◆岩手県食品衛生協会花巻支会補助金 150千円 (H29: 150千円)

◆公衆衛生組合連合会補助金 725千円 (H29: 725千円)

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	02	01	144350	生活環境保全活動推進事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1 環境の保全				
	施策	5 花のあるきれいなまちづくり				
目的	環境美化活動の推進					
対象	地域環境					
意図	清掃活動を通じ、地域環境の美化が図られる。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○河川清掃業務委託 641千円 5河川 → 地域の自治会等6団体へ委託 ・新川 ・後川 (坂本町、愛宕町) ・藤沢川 ・籠堰川 ・旧瀬川						
○豊沢川活性化・清流化事業推進協議会への補助 250千円						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	河川清掃のごみ回収量	t	計画	1.6	1.6	
			実績	2.0	1.5	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
河川の美化を図ることを目的として事業を実施しており、清掃活動を継続することにより効果が生まれているものであることから、単年度での事業効果を表す指標を設定することは困難であるため、成果指標を設定していない。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
・河川清掃により地域環境の美化が保たれていることから、本事業を継続する必要がある。	

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 藤原 拓也 内線 266

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	02	01	144350	生活環境保全活動推進事業

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		891	891		
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	891	891		

※特定財源の内訳

--

事業期間 単年度繰返 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部重点施策における目標
豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯
市街地付近の河川のごみの投棄が多く景観も損ねることから、公共用水域の美化を図るため本事業を実施している。

事業概要
○河川清掃業務委託 641千円
5河川 → 地域の自治会等6団体へ委託
・新川 ・後川（坂本町、愛宕町） ・藤沢川 ・籠堰川 ・旧瀬川
○豊沢川活性化・清流化事業推進協議会への補助 250千円

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）
河川清掃実施団体から公共用水域の環境保全のため清掃事業を継続してもらいたいとの意見が寄せられている。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1. 河川清掃業務 641千円 (H29:641千円)
河川の清掃を自治会等へ委託し河川の美化を図る
[対象河川と委託先]

河川名	委託先	延長	面積	備考
①新川	小舟渡自治会	910m	2,275㎡	3面改修
②旧瀬川	旧瀬川美化協議会	650m	2,600㎡	3面改修
③籠堰川	籠堰川美化推進協議会	1,100m	2,200㎡	3面改修
④藤沢川	藤沢町振興会	262.5m	1,050㎡	未整備
⑤後川（愛宕町）	愛宕町衛生部	200m	1,000㎡	3面改修
⑥後川（坂本町）	坂本町自治会	200m	1,200㎡	3面改修

[委託単価]
委託面積 1㎡あたり
未整備河川 20円
3面改修河川 16円

2. 豊沢川活性化・清流化事業推進協議会補助金 250千円 (H29:250千円)
(事務局：花巻商工会議所)
豊沢川の清掃活動（年1回、8月上旬）、啓発イベントの実施

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名	
一般	08	04	04	184260	公園整備事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1 環境の保全				
	施策	5 花のあるきれいなまちづくり				
目的	公園施設の整備					
対象	公園利用者					
意図	公園を安全、快適に利用することができる。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○公園施設寿命化計画策定 25,422千円 市内都市公園及びそれ以外の公園（条例公園等）の施設に関する寿命化計画の策定 ○鳥谷ヶ崎公園池防護柵改修事業 13,354千円 28年度より継続事業。防護柵改修L=110m ○公園トイレ洋式化事業（豊沢町ポケットパーク外1箇所） 2,376千円 トイレ便器洋式化改修N=2か所 ○公園環境改善事業（下北万丁目公園外1箇所） 1,512千円 広場等の環境改善（湧水処理等）により快適性の向上を図る ○材木町公園敷地改修事業 2,484千円 市民の家入口付近の改修を行い、利便性の向上、維持管理の効率化を図る						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① 公園施設整備	箇所		計画	5	6	
			実績	5	6	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① 公園事故及びトラブル	件		目標	0	0	
			実績	0	0	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 （新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載）	
公園施設の定期点検による危険箇所把握に基づいた計画的な施設補修の実施や、住民及び施設管理委託業者からの情報への早期対応により、できるだけ施設補修のニーズに合った公園施設の確保や危険を伴う公園施設の改善を行うことに努めたことと、計画的な公園施設の改善（トイレ洋式化、公園環境改善等）の実施により、事故やトラブルが減少したと考えられる。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない 公園施設は公共関与が必要な事務であることから、市が取り組む必要がある。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 公園施設を整備することにより、安全性が確保され利用者が期待する公園環境が創出される。事業を継続的かつ計画的に実施していくことにより、利用者の満足度が向上する。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない 事業を実施するうえで、もっとも効果的で必要最小限の施設整備に努めていることから、事業費・人件費の削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である 公園は一般に開放されているため、受益者は公平である。
総合評価 …上記評価結果の総括	
公園施設の日常管理結果や利用者・地域の要望を参考に、要求される内容の施設整備に努めている。災害時の避難所として位置付けられる公園もあることから、それに対応する施設整備も進めていきたい。今後も社会や利用者のニーズに的確に応えた安全、安心、快適な公園とするため、良好な公園施設を提供していく必要がある。公園等施設長寿命化計画策定により、より効率的かつ適正な公園の環境改善が期待できる。	

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	08	04	04	184260	公園整備事業

単位：千円				
	29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	15,245	45,148		29,903
財 源 内 訳	国・県		7,480	7,480
	地方債			
	その他	3,000	3,000	
	一般財源	12,245	34,668	22,423

※特定財源の内訳

- ・国：7,480（社会資本整備総合交付金 補助率1/2）
- ・まちづくり
- ・まちづくり基金繰入金

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	------	-----------------

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています。

事業開始の背景・経緯

昭和35年に材木町公園が供用開始され、その後整備に伴い随時供用開始を行い現在148箇所の維持管理を行っている。

事業概要

- 公園施設寿命化計画策定 25,422千円
市内都市公園及びそれ以外の公園（条例公園等）の施設に関する寿命化計画の策定
- 鳥谷ヶ崎公園池防護柵改修事業 13,354千円
28年度より継続事業。防護柵改修L=110m
- 公園トイレ洋式化事業（豊沢町ポケットパーク外1箇所） 2,376千円
トイレ便器洋式化改修N=2か所
- 公園環境改善事業（下北万丁目公園外1箇所） 1,512千円
広場等の環境改善（湧水処理等）により快適性の向上を図る
- 材木町公園敷地改修事業 2,484千円
市民の家入口付近の改修を行い、利便性の向上、維持管理の効率化を図る

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

利用者がどのような施設を望んでいるかを把握し、施設整備にかかるコストを低減できるような工夫や技術を採用する。

担当部署 部名 建設部 課名 公園緑地課 担当係長 菊池 洋和 内線 9-10-567

（単位：千円）

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

市管理公園 箇所数：148箇所

花巻地域 113箇所

街区公園 49箇所	近隣公園 5箇所
開発公園 42箇所	緑地公園 3箇所
農村公園 6箇所	その他公園 8箇所

大迫地域 10箇所

農村公園 5箇所	河川公園 4箇所
その他公園 1箇所	

石鳥谷地域 19箇所

街区公園 2箇所	近隣公園 1箇所
開発公園 11箇所	総合公園 1箇所
農村公園 1箇所	河川公園 2箇所
その他公園 1箇所	

東和地域 6箇所

近隣公園 1箇所	開発公園 1箇所
農村公園 2箇所	河川公園 2箇所

直営公園： 3 箇所

委託公園： 145 箇所

- 1 公園長寿命化計画策定【新規】 25,422千円**
【概要】市内都市公園及びそれ以外の公園（条例公園等）の施設に関する長寿命化計画の策定
策定した長寿命化計画は、公共施設マネジメント計画の個別施設計画に位置付ける
○都市公園 14,964千円（社会資本総合整備交付金対象） ○その他公園 10,458千円
- 2 鳥谷ヶ崎公園池防護柵改修事業 13,354千円**
【概要】防護柵老朽化による改修整備 L=110m
- 3 公園トイレ洋式化事業（豊沢町ポケットパーク外1箇所）【新規】 2,376千円**
【概要】公園トイレの洋式化により、利用者へのサービス向上を図る。
- 4 公園環境改善事業（下北万丁目公園外1箇所）【新規】 1,512千円**
【概要】広場等の環境改善（湧水処理等）により、快適性の向上、維持管理の効率化を図る
- 5 材木町公園敷地改修事業【新規】 2,484千円**
【概要】市民の家入口付近の改修を行い、利便性の向上、維持管理の効率化を図る